

二反田薬品工業が発売
広島国際大と「広島菜青汁」

漢方薬製造
販売の二反
田薬品工業

(呉市吉浦新町2-5-2、二反田
正弘社長)は、広島国際大と連携し、
広島特産の広島菜を使った健康食品
「広島菜青汁」Ⅱ写真Ⅱを発売した。
3ヶ月入り10包1箱が700円(税



が主流だ
が、漢方エ
キス製剤で
培った顆粒
状にした。
実証試験で

別)。ホームページやドラッグストアのウォンツなどで、年間1万箱の販売を見込む。(公財)くれ産業振興センターの助成で、同大医療栄養学部(呉市)の神田博史教授のグループと広島菜の機能性成分などを共同研究。胃の粘膜を修復するS-メチルメチオニン(ビタミンU)や、抗酸化作用があるポリフェノール類を豊富に含むことが分かった。本社工場の設備とノウハウを生かして、J A広島市から購入した広島菜を乾燥させて粉末にし、九州産大麦若葉、県内産青大豆、乳酸菌、イソマルトオリゴ糖などを配合。青汁は粉末タイプが主流だが、漢方エキス製剤で培った顆粒状にした。実証試験で

は水、湯、牛乳などに溶けやすく、口に含み水で飲む際にむせないなどのメリットがあった。スーパーや土産物店とも商談中。